



八 剣 山 通 信



第87号

八 剣 山 発 見 隊
2009年6月8日 発行

6月7日(日) 「ラブアース クリーンアップ イン 八剣山 2009」を実施しました。

【行事の概要】

「ラブアース・クリーンアップin北海道」は、地球の未来を考え自然や、かけがえのない地球を愛するためには、まず身近な地域を愛することから始まると考えます。そして、「地域の環境を大切に作る心」を誰でも参加できるごみ拾いで、育み、つなぎ、よりよい北海道の環境を次世代に残していくことを目指しています。

北海道初の全道民が主体となる、ごみ拾いのムーブメントです。一定期間に全道が一斉に同じ活動に同じ思いを持って取り組むことで、道民の連帯感をより一層高め、北海道を道民の手で活性化させるきっかけにもつながります。またこの活動は、市民・行政・企業のコラボレーション（協働）を実現することも目指します。

環境を考え、自然を慈しみ、かけがえのない地球を愛し行動することがラブアースと考えます。

八剣山発見隊では、発足当時の2002年から地域清掃活動に毎年取り組んできており、全道的に開催されるようになった「NPO法人 北海道市民環境ネットワーク（通称きたネット）」が中心となって実施している「ラブアース・クリーンアップ in 北海道2009」（昨年は3千団体が参加し、全市町村で実施されるようになった全道的な取り組みです）と連動して実施します。

八剣山発見隊は、5年前「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」がスタートしたときからこの運動に参加しています。

だれでも参加できるゴミ拾いを通して地域の環境を大切に作る心を育み、地域の自然や環境を守る活動を多くの方々とともに実施していきましょう。

・主 催：八剣山発見隊

【今回の行事開催場所】

アクセス・マップ

札幌中心部より車で約40分



■ 今回実施した場所

【行事の感想】

朝になっても昨日からの雨が降り続けていることから、参加予定の隊員に中止の連絡をしましたが、11時頃から雨が小康状態となり、12時頃には雨が上がりました。

そこに、北海商科大学に留学している中国の留学生及び日本人学生と引率の先生が到着。皆さんの希望で急遽実施することとなりました（発見隊の皆さん、ごめんなさい）。

実施場所は、昨年実施した砥山ふれあい果樹園から豊平川の川岸に向かって降りていったところの、雑木林と少し開けた草はらとなっている場所で、昨年は、行えなかったタイヤなどを集めることとしました。

現場の入口に到着すると、明らかに最近捨てたばかりのタイヤが十数本あり、またその奥には大量のタイヤが捨ててありました。それらのタイヤを小型トラックに積み込み、道路そばの集積場所まで往復すること6回。200本ほどのタイヤを片付けることができました。

来年はその奥にあるタイヤ（数百本か？）を片付けなければと考えています。学生の皆さん、来年もヨロシク!!。



【集積したタイヤと参加した学生たち】

【今後の行事予定】

- ・ 6月21日 りんごの小さい実のすぐり体験
- ・ 7月 4日 いちごの苗床の整理体験

発行：八剣山発見隊（事務局長 瀬戸修一）

061-2275 札幌市南区砥山84番地

TEL&FAX 011-596-2694

E-mail setsyujp@ybb.ne.jp

http://www.hakkenzan.com/

ラフアース クリーンアップ イン 八剣山 2009



【 入口付近に捨てられていたタイヤ 】



【 整理する現場のタイヤの状況 】



【 積み重ねられたタイヤの山 】



【 タイヤの積み込み作業 】



【 整理された後の現場の状況 】



【 整理後の八剣山果樹園での昼食 】

